

医師会だより



がん検診

がんは早期発見・早期治療

がんはわが国の死亡原因の第1位です。診断と治療の進歩により、一部のがんでは早期発見、早期治療が可能となりつつあります。「がん検診」を受けることでがんを早く見つけ、がんによる死亡を減少させることができます。

症状がない人が対象

ただし、がん検診は、症状のない人が行う検査です。症状がある人は必ず医療機関を受診し、診断のための適切な検査を受けてください。また精密検査が必要（要検査）と判定された場合、「がんの疑いがある」可能性があります。より詳しい検査を受け、本当にがんがあるかを必ず調べてください。「症状がない」「健康だから

”あなたの笑顔が必要です！”

大村市医師会潜在看護師研修事業

看護師への復職を考えている方、復職のための研修を受けてみませんか。

詳しくは大村市医師会まで。

ら」といった理由で精密検査を受けないと、がんを放置してしまう可能性があります。

大村市のがん検診

大村市では、がんの予防や早期発見・早期治療のために各種がん検診を実施しています。保険の種類に関係なく、各種がん検診の対象年齢の人で大村市に住民登録があれば受けることができます。職場などで検診を受ける機会のある人は、そちらをご利用ください。

【胃がん検診】40歳以上の市民
 【結核・肺がん検診】40歳以上の市民（65歳以上の人は結核検診を兼ねています。）
 【大腸がん検診】40歳以上の市民
 【子宮がん検診】20歳以上の女性で、前年度に子宮がん検診を受

けていない市民（2年に1回のみ補助対象）

【乳がん検診】マンモグラフィ（乳房エックス線検査）40歳以上の女性で、前年度に乳がん検診を受けていない市民（2年に1回のみ補助対象）

【乳房超音波検査】30歳以上39歳以下の女性市民
 【前立腺がん検診】50歳以上の男性市民

個別検診

指定医療機関では年間をおし個別検診を受けることができます。個別検診を希望する場合は、指定医療機関へ電話予約をしてから受診してください。

集団検診

集団検診は日時と場所を指定して行われます。開催については大村市広報、ホームページなどでお知らせしますので、希望される場合は、事前に国保けんこう課健診グループ（電話番号0957-1534111・内線145、146）へお申し込んでください。

心不全

「心不全」という病名を聞くことがあると思いますが、実は病気の名前ではありません。我が国の循環器疾患の死者数はがん

最終的に至る“症候群”です。例えば高血圧で治療中の方が、最近むくみやなくなった、息切れがするなどの症状がある場合、

に次いで第2位となつていますが、その事実と心不全の怖さについてはご存じない方が多いようです。心不全はがんと違って、良くなったり悪くなったりを繰り返しながら進行し完治しないことが殆どです。心不全の5年生存率は50%であり、重症化した場合の予後は「がんより悪い」と言われることもあります。心不全とは、心臓の何らかの異常で心臓のポンプ機能が低下して全身の臓器が必要とする血液を十分に送りだせなくなつた状態です。この状態が長期間続くことで心臓はやがて疲れて弱っていきます。心不全は心臓疾患（心筋梗塞、弁膜症、心筋症、不整脈など）や高血圧などにより心臓に負担がかかり続けることで

群候症で起きることに注意。特に冬の時期は心不全が悪化しやすいため、心臓疾患や高血圧で治療中の方は、心不全の状態についてよく理解して頂き、毎日の体重測定、塩分や水分の制限、服薬など、病院で指示された自己管理をしっかり続けることが大切です。

【医心伝心】

コロナの流行が止まりません。”うつらない”、”うつさない”各自の自覚ある行動が流行を止める一番の方策です。